

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2022年7月号

大分市議会第2回定例会閉会

提案された予算案等の特徴と党議員団の態度

原油価格・物価高騰対策、新型インフルエンザ、災害復旧予算などには賛成、広域連携の新環境センター、消防通信指令センター、またかねいけこども園などには反対しました。消費税減税請願不採択、国民の祝日、海の日7月20日への固定化請願には反対しました。

一般質問の要旨を紹介します。

物価高騰から暮らし応援を



福間—急激な原油価格・物価高騰が暮らしを直撃している。我慢も限界という悲鳴の声が行く先ざきで、渦巻いている市民生活に与える影響は

財務部長—このまま物価高騰が長期化すれば、市民生活に多大な影響を及ぼす可能性がある。

福間—地方創生臨時交付金の大幅な増額要求を。

財務部長—これまでも国に対して全国市長会等を通じて、増額の要望をしてきた、今後も十分な地方財源確保について訴えていく。

福間—給食費値上げ抑制に臨時交付金の活用を

教育部長—今後も学校給食用物資の価格上昇が懸念されることから、児童・生徒への提供する給食の栄養価や物価の動向等を注視し、必要に応じて、「臨時交付金」の活用について検討する。

その他—事業者は原油価格・物価高騰で営業を圧迫している固定費支援など実現を強く要求しました。

水田農家への手厚い支援を

福間—「水田活用の直接支払交付金」の削減中止を



農林水産部長—地方6団体で、「水田活用の直接支払交付金」について、必要な予算を十分に措置することを「国と地方の協議の場」提言している。

福間—判田・明治・松岡地区の約160畝の水田に昭和井路からの通水不能となった。①復旧工事の遅れ、②水路の総点検、③農家への十分な補償を

農林水産部長—建物補償協議、掘削方法の変更、管接続の特殊製品発注の遅れなどで復旧工事が遅れた。水路長寿命化には、点検活動が非常に重要、県を通じて丁寧な対応を働きかける。丁寧な対応を昭和井路に要請している。

風力・産廃・土砂採取から周辺環境保全を



福間—「仮称・大分・臼杵ウインドファーム事業」の環境影響評価準備書に対する経済産業大臣勧告及び大分県知事意見を踏まえた環境影響評価書が公表

(角子原の土砂採取場) された。住民の環境保全の立場から、今回の環境影響評価書に対する大分市の評価は

環境部長—本市が大分県知事に提出した追加的な環境保全措置や稼働後の環境調査の実施などの意見が反映されており、適正な評価書と認識している。

福間—産業廃棄物処分場の①騒音・ほこり対策、②違反建築についての対応は

環境部長—騒音は防音シートの2重設置、ほこりは散水の指導を事業者におこなうなか、改善が図られた。

都市計画部長—事業者に立ち入り調査、書面による通知を2回おこなった。今後も法に則り是正に向け適正に指導する。

福間—角子原の土砂採取場周辺住民から「ため池の土砂撤去を」「みかんが実をつけなくなった」などの要求には、条例の範囲内でどこまで可能か。

都市計画部長—土砂採取により周辺環境に被害が生じた場合は、現地確認し、事業者・周辺住民から聞き取り調査おこない、事業者適切に対応するよう指導する。

国保税引き下げで市と協議



6月30日、大分市社会保障推進協議会で、国保税引き下げを、減免制度の拡充などを求めて、要請、懇談を行いました。

コロナ・物価高騰一市に業者支援を要請



7月4日、大分民主商工会は、コロナ禍と物価高騰で苦しむ中小業者の支援を求めて、協議を行いました。ガス代が3・5倍になった飲食業者の厳しい実態も。

暮らしや地域の要望をお寄せください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6
546-4505 (FAX兼用)
携帯090-2714-5612

